

仏教の種類

年代順	時代	仏教	分類系	13宗派	宗祖	生存	8宗祖師命日	教えの特徴	本尊	主な教典	唱名	焼香の作法	56宗派
1 2 3	奈良	聖道	奈良仏教	華嚴宗	杜順	557年～640年		杜順 葬儀を行わない。一がそのまま多であり、多がそのまま	毘盧舎那仏	大方広仏華嚴經	特に定められていないが、般若心教が一般的	葬儀を行わない。	1 ・大本山：東大寺
		聖道	奈良仏教	法相宗	黄基 (通称：窺基)	632年～682年		遣唐使での入唐求法僧侶により広められた南都六宗の1つ 長い年月をかけ修行を行う事によって成仏できる「唯識三年俱舎八年」と言われる思想←→即身成仏	唯識曼荼羅	瑜伽師地論 成唯識論	特に定められていないが、般若心教が一般的	葬儀を行わない。	1 ・大本山：興福寺、薬師寺 (以前は清水寺も含まれていたが、現在では離脱)
		聖道	奈良仏教	律宗	鑑真	688年～763年		經・律・論の中の律を中心に、戒律を厳格に守る。 戒律に従う具足戒には男僧250個、女僧348個の戒律が定められている。 戒律によって悪事が防げる(撰律義戒)、善行を積極的に行うべき(撰善法戒)、全ての人々に利益を施すべき(撰衆生戒)という教えがある。	盧舎那仏	四分律 梵網經 妙法蓮華經	特に定められていないが、般若心教が一般的	葬儀を行わない。	1 ・総本山：唐招提寺 ・大本山：壬生寺
4 5	平安	聖道	密教	天台宗 (天台法華宗) 台密	最澄 (伝教大師)	766年～822年	6月4日	本尊がない。円、密、禪、戒の全てを大切にす。 天台宗で学んでから宗祖となった人も多いので、他の宗派との違いが少ない。	特定の本尊はないが、阿弥陀如来を祀る事が多い。	妙法蓮華經 (法華經) 大日經 阿弥陀經	正式には「南無宗祖根本 伝教大師福聚金剛」 南無阿弥陀仏 (なむあみだぶつ) が一般的	抹香をつまみ、額の位置まで掲げ、香炉に落とす動作を3回	3 ・天台宗 (総本山：比叡山延暦寺) ・天台寺門宗 (総本山：園城寺。一般的には三井寺) ・天台真盛宗 (総本山：西教寺)
		聖道	密教	真言宗 東密	空海 (弘法大師)	774年～835年	3月21日	日本で唯一の純粋な密教(秘密の教え、信者へのみ教えを広める。) 「十住心思想」 「10段階思想」 即身成仏 (←→劫成仏)	大日如来	大日經 金剛頂經 理趣經 般若心經	南無大師遍照金剛 (なむたいしへんじょうごんごう)	抹香を額の高さまで掲げ3回	16 ・東寺真言宗 (総本山：東寺。真言宗全体の総本山でもある。教王護国寺とも呼ばれる) ・高野山真言宗 (総本山：金剛峯寺) ・真言宗善通寺派 (総本山：善通寺。大本山：随心院) ・真言宗醍醐派 (総本山：醍醐寺) ・真言宗御室派 (総本山：仁和寺) ・真言宗大覚寺派 (大本山：大覚寺) ・真言宗泉涌寺派 (総本山：泉涌寺) ・真言宗山階派 (大本山：勸修寺 (かじゅうじ)) ・信貴山真言宗 (総本山：朝護孫子寺) ・真言宗中山寺派 (大本山：中山寺) ・真言三宝宗 (大本山：清荒神清澄寺) ・真言宗須磨寺派 (大本山：須磨寺) ・新義真言宗 (総本山：根來寺) ・真言宗智山派 (総本山：智積院) ・真言宗豊山派 (総本山：長谷寺) ・真言律宗 (総本山：西大寺。大本山：宝山寺)
6		浄土	浄土教	融通念仏宗	良忍	1073年～1132年		唯一の日本発祥の宗派(密教) 毎日百遍の念仏を唱え(日課念仏)来世ではなく現世で往来する。	十一尊天得如来	華嚴經、法華經	南無阿弥陀仏 (なむあみだぶつ)	抹香を額の高さまで掲げ3回	1 ・総本山：大念仏寺 (日本で最初の念仏道場)
7 8		浄土	浄土教	浄土宗	法然上人 (法然坊源空)	1133年～1212年	1月25日	修行による成仏を否定し、阿弥陀如来を「南無阿弥陀仏」と唱え、念仏によって極楽往来する。往来と成仏は別で、成仏する為には極楽浄土に行った後に修業する。	阿弥陀如来	浄土三部經 ・觀無量壽經 ・無量壽經 ・阿弥陀經	南無阿弥陀仏 (なむあみだぶつ)	抹香を額の高さまで掲げ3回	5 ・浄土宗 (総本山：知恩院。正式名称は華頂山知恩教院大谷寺。大本山：増上寺) ・浄土宗捨世派 (本山：一心院) ・西山浄土宗 (総本山：光明寺) ・浄土宗西山禅林寺派 (総本山：永観堂禅林寺) ・浄土宗西山深草派 (総本山：誓願寺)
		聖道	禅宗	臨濟宗	荣西禅師 (千光法師) 茶道の祖	1141年～1215年	7月5日	悟りの手段に座禅を用いる禅宗の1つで、与えられた公案に対して座禅をしながら答えを工夫する「公案禅」を行う。 經典や教えに依存せず、直接相手の心に働きかけ、人間の心の本質が仏と同一であることを悟る事で成仏できる。	—	特定の經典はない。 般若心經 觀音經 大悲咒 開經偈など	南無釈迦牟尼仏 (なむしゃかむにぶつ)	抹香を額の高さまで掲げ、1回	15 ・臨濟宗建仁寺派 (大本山：建仁寺。正式：「けんんにんじ」地元では「けんねんざん」) ・臨濟宗建長寺派 (大本山：建長寺) ・臨濟宗東福寺派 (大本山：東福寺) ・臨濟宗妙心寺派 (大本山：妙心寺) ・臨濟宗円覚寺派 (大本山：円覚寺。正式：瑞鹿山円覚興聖禅寺) ・臨濟宗南禅寺派 (大本山：南禅寺) ・臨濟宗大徳寺派 (大本山：大徳寺) ・臨濟宗国泰寺派 (大本山：国泰寺) ・臨濟宗向嶽寺派 (大本山：向嶽寺) ・臨濟宗天龍寺派 (大本山：天龍寺) ・臨濟宗永源寺派 (本山：永源寺) ・臨濟宗方広寺派 (大本山：方広寺) ・臨濟宗相国寺派 (大本山：相国寺。正式：萬年山相國承天禅寺) ・臨濟宗佛通寺派 (大本山：佛通寺) ・臨濟宗興聖寺派 (本山：興聖寺)

年代順	時代	仏教	分類系	13宗派	宗祖	生存	8宗祖師命日	教えの特徴	本尊	主な教典	唱名	焼香の作法	56宗派
9	鎌倉	浄土	浄土教	浄土真宗	親鸞聖人 (破壊僧：肉食妻帯)	1173年～1262年	11月28日	修行による成仏を否定。他力回向で極楽浄土に行くことで救われる。仏様が救ってくださると信じていれば往来できる。平生業成・往生一定・煩惱即菩薩破無明闇	阿弥陀如来	浄土三部経 ・観無量寿経 ・無量寿経 ・阿弥陀経	南無阿弥陀仏 (なむあみだぶつ)	抹香を額の高さまで掲げる事はせず、1回だけ	10 ・浄土真宗本願寺派 (本山：龍谷山本願寺。西本願寺とも呼ばれる。また直轄寺院に築地本願寺がある) ・真宗大谷派 (本山：真宗本願。東本願寺とも呼ばれる) ・真宗高田派 (本山：専修寺。高田本山とも呼ばれる) ・真宗佛光寺派 (本山：佛光寺) ・真宗興正派 (本山：興正寺) ・真宗木辺派 (本山：錦織寺) ・真宗出雲路派 (本山：毫根寺。五分市本山とも呼ばれる) ・真宗誠照寺派 (総本山：誠照寺。鱈江本山とも呼ばれる) ・真宗三門徒派 (本山：専照寺。中野本山とも呼ばれる) ・真宗山元派 (本山：隠誠寺。横越本山とも呼ばれる)
10		聖道	禅宗	曹洞宗	道元禅師 (常陽大師) (承陽大師)	1200年～1253年	9月29日	座禅を中心にした禅宗の1つ。悟りを求める修行は打算的な悟りなので、悟りを求めない修行でこそ悟りが開かれるとする。修行の中に悟りがあるという修証一等の考え方。何も考えずただひたすらに座禅する「黙照禅」「只管打坐(しかんたざ)」	釈迦如来	特定の経典はない。 般若心経 観音経 修証義 妙法蓮華経など 道元著 「正法眼蔵隋聞記」	南無釈迦牟尼仏 (なむしゃかむにぶつ)	焼香は2回 抹香を額の高さまで掲げるものを1回、掲げないものを1回	1 ・大本山：永平寺、總持寺
11		聖道	日蓮	日蓮宗⇒創価学会	日蓮聖人 (立証大師)	1222年～1282年	10月13日	法蓮華経以外の経典は殆ど使わず、教えを徹底して、人の生き方と妙法蓮華経を一体化する。日蓮本仏論四箇格言(念仏無間・禅天魔・真言亡国・律国賊)	大曼荼羅	妙法蓮華経 (蓮華経)	南無妙法蓮華経 (なむみょうほうれんげきょう)	抹香を額の高さまで掲げ3回	1 ・総本山：身延山久遠寺 ・大本山(霊跡寺院)：妙顕寺、本圓寺、池上本門寺、誕生寺、清澄寺 ・本山(由緒寺院)：本法寺、妙覚寺、立本寺、本満寺、頂妙寺、妙傳寺
12		浄土	浄土教	時衆 ↓ 時宗	一遍上人 (証誠大師)	1239年～1289年	8月23日	阿弥陀仏への信心に関わらず、念仏を唱えれば往生できる。念仏を唱える事が往生踊り念仏(大慶喜)で念仏を唱える。神仏混淆。	阿弥陀如来	無量寿経 観無量寿経 阿弥陀経	南無阿弥陀仏 (なむあみだぶつ)	抹香を額の高さまで掲げ1～3回	1 ・総本山：清浄光寺(一般的に遊行寺)
13	安土桃山	聖道	禅宗	黄檗宗 (おうばくしゅう)	黄檗奇運 ↓ 隠元隆琦 (いんげんりゅうき)	1592年～1673年		日本三禅宗の1つ。念仏禅(観想念仏)臨濟宗の唐バージョンの世に存在するものは、心の中にある物であり、仏様もその例外ではない。したがって阿弥陀仏や極楽西方浄土を求めるならば、まずは自分自身の心の中に仏性を見出すことが大切といった「唯心の浄土・己身の弥陀」	—	般若心経 唐音(とういん)読み	南無阿弥陀仏 (なむあみだぶつ)	抹香を額の高さまで掲げ3回	・大本山：黄檗山(おうばくさん)萬福寺